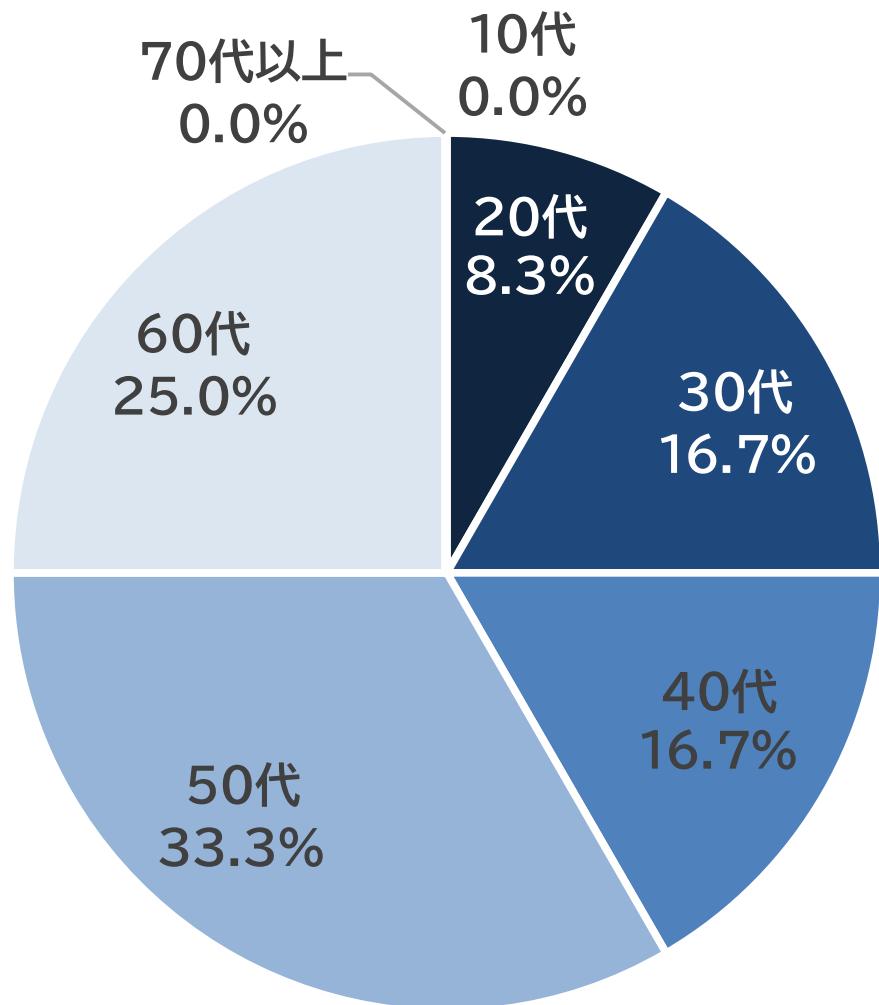


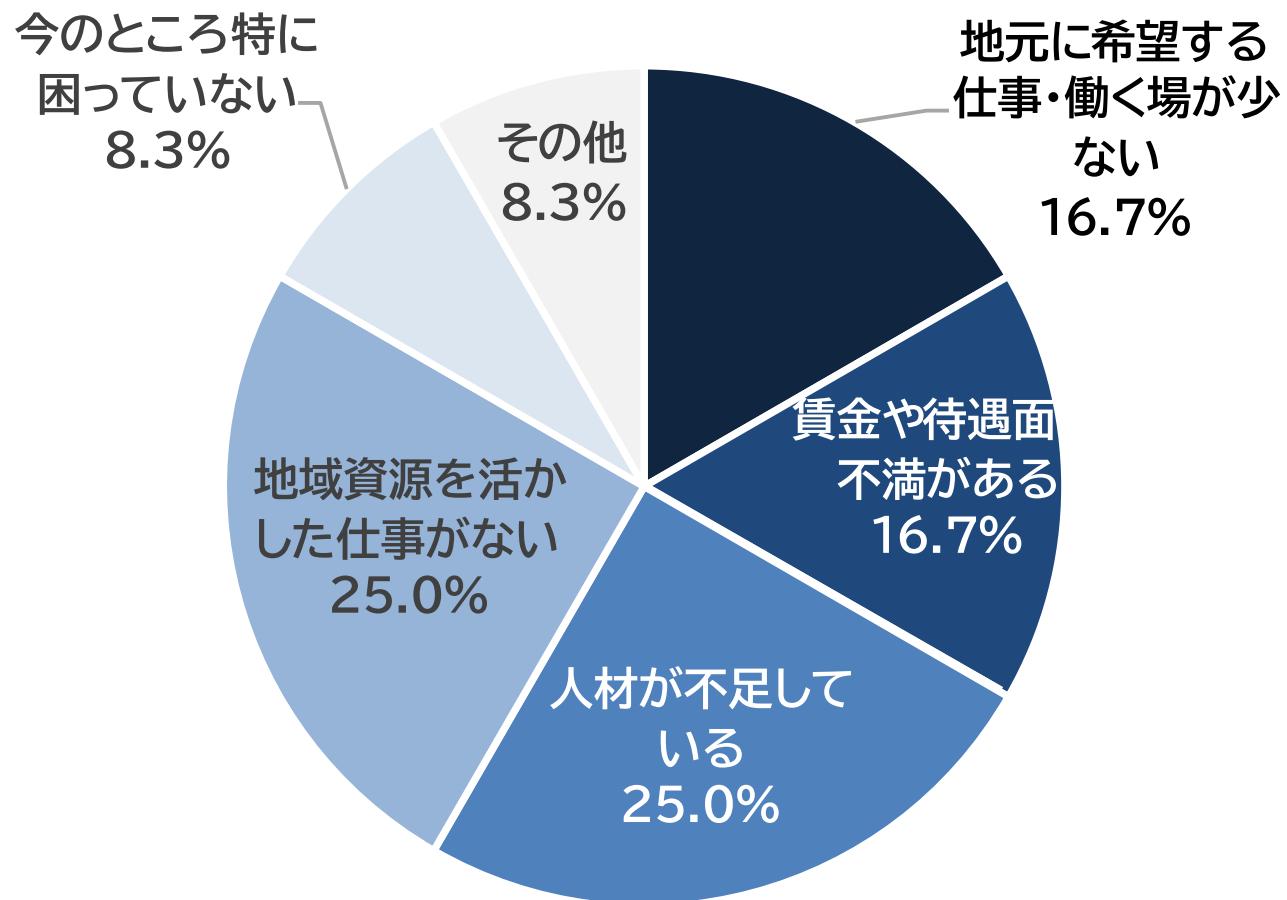
ちょこっとみらい会議

3つのテーマ「しごとづくり」「くらしづくり」「ひとづくり」の対話の視点に関する意見募集を行いました。

- 意見募集期間：令和7年9月25日（木）～令和7年11月10日（月）
- 意見提出件数：12件
- 提出者の年齢割合



Q1. 与謝野町の「産業・仕事」について、あなたが感じていることに最も近いものを1つ選んでください。



【回答のなかった項目】

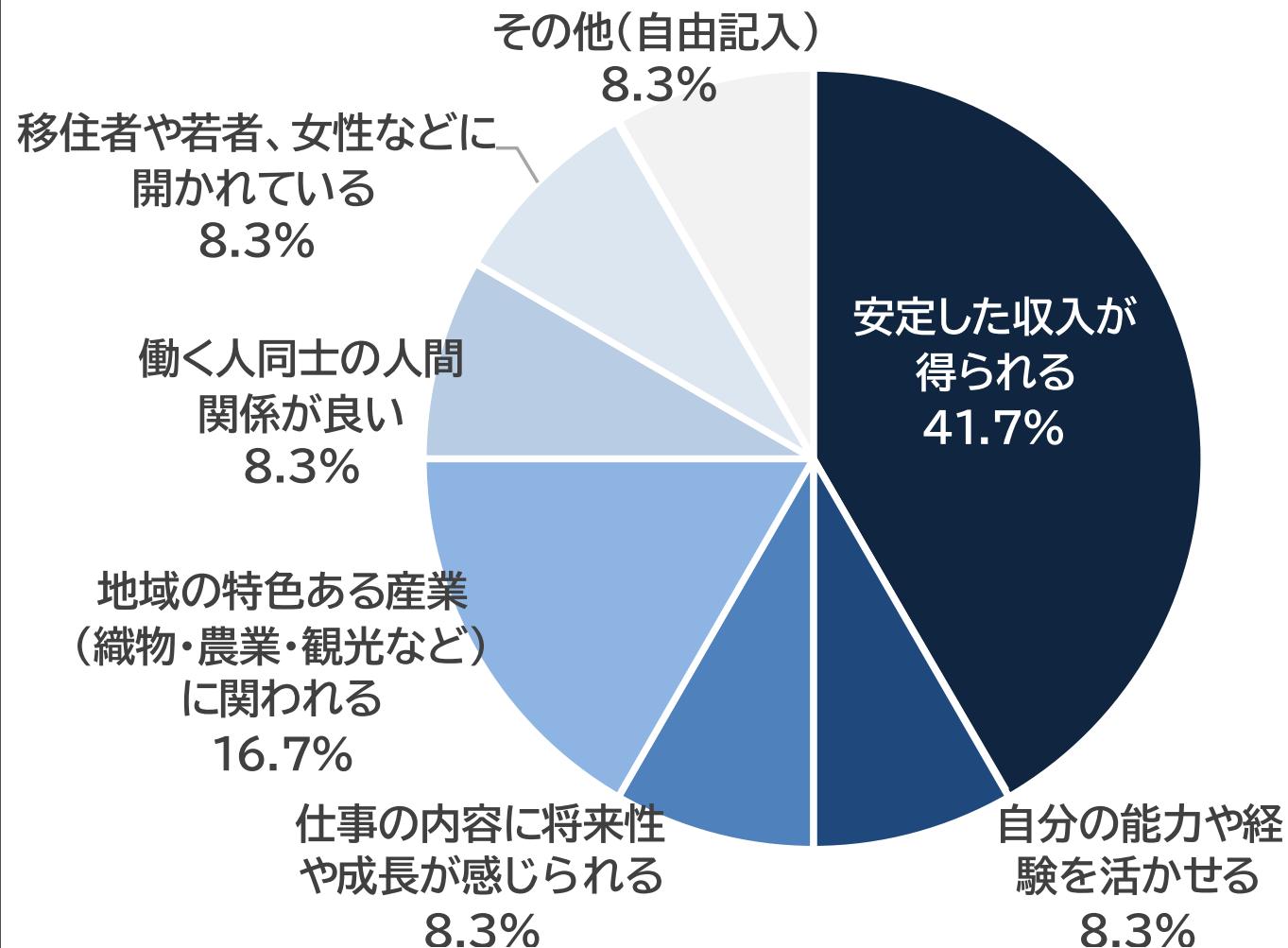
- ・自分の能力や経験を活かせる仕事がない
- ・後継者がいない
- ・チャレンジする場がない

【その他】

自身の子どもには都会で活躍してくれたら良いと思いつながら、地域が廃れることを嘆く声がある。
(同じ職業を自身の子どもに継がせなくても良いと思うが)自分が人を育てること(仕事をする人、関わる人、暮らす人)に対して意識が薄い

しごとづくり

Q2. あなたにとって、「魅力ある働く場・仕事」とは、どんなものですか？あなたの思いに最も近いものを1つ選んでください。



【回答のなかった項目】

- ・休暇が取りやすい／福利厚生が充実している
- ・子育てや介護と両立できる
- ・地域や社会の役に立っていると実感できる
- ・特に思いつかない／わからない

【その他】

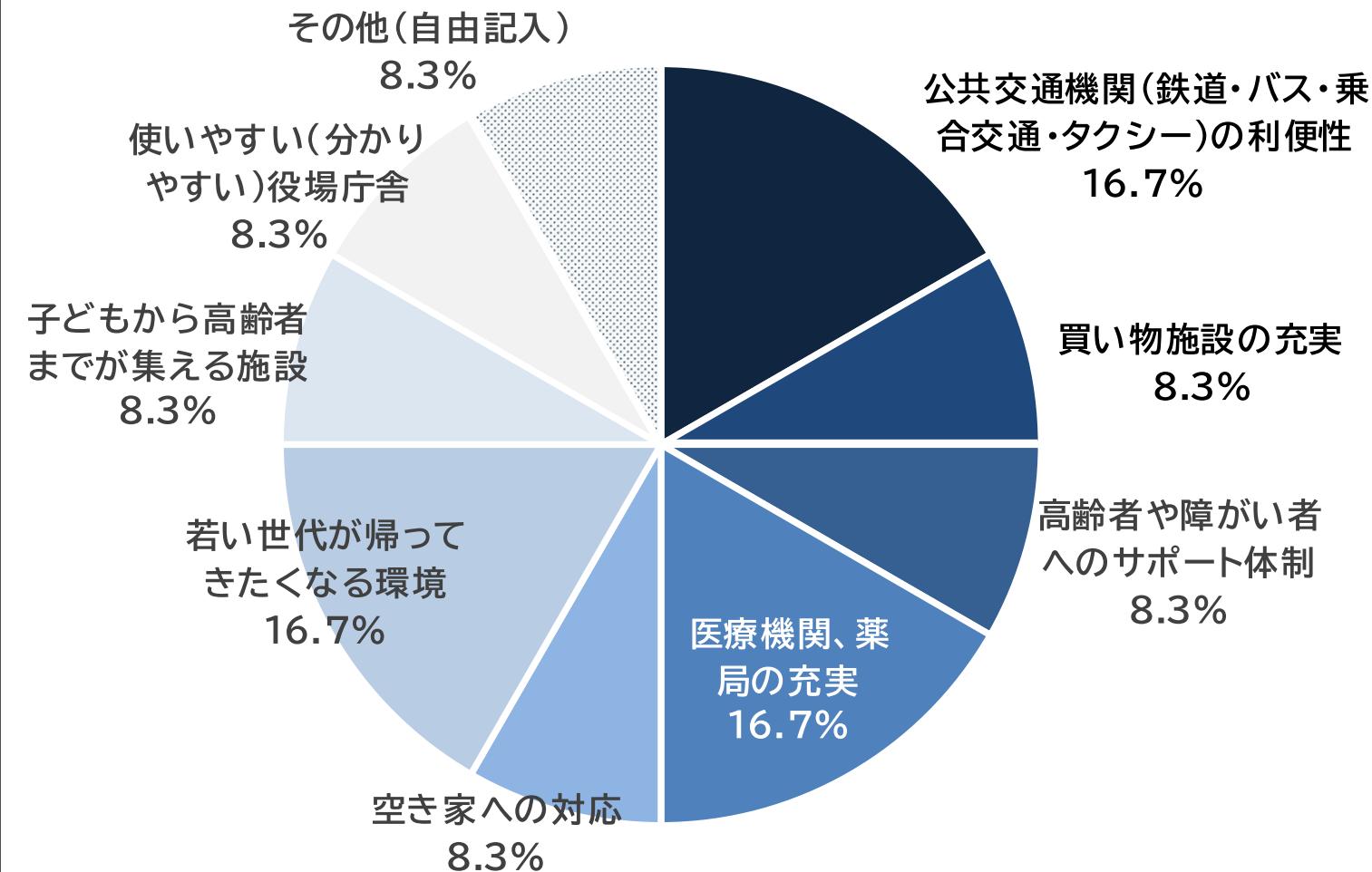
循環して、心穏やかな暮らしを形成できる（お金も、人の気持ちも、循環して潤っている）

しごとづくり

Q3. 与謝野町で「働き続けたい」と思うために、必要だと感じることがあれば教えてください。 (要約)

- 安定した雇用と収入につながる職場環境
- 新しい人や価値観を受け入れる風土づくりが必要
- 働く人が成長でき、働くことに楽しさを感じられる環境を望む
- 地域の特色を活かした産業強化や企業誘致

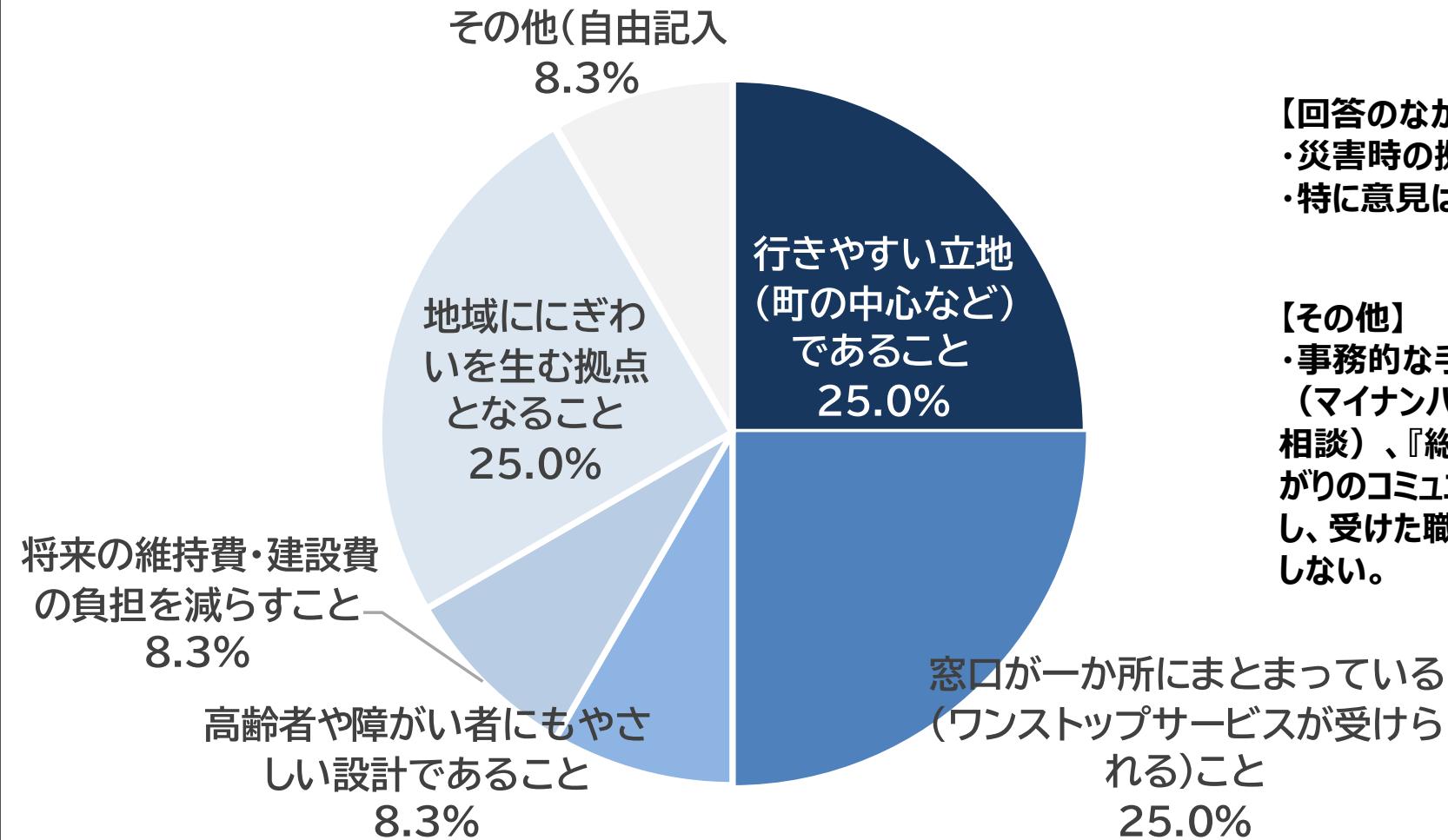
Q1. 普段の暮らしの中で「もう少し便利だったらいいのに」「こんなサービスや施設があったらいいのに」と、あなたが感じていることに最も近いものを1つ選んでください。



【回答のなかった項目】

- ・子育て・教育へのサポート体制
- ・ごみ収集やリサイクルの利便性
- ・道路、歩道、自転車道、河川の整備
- ・災害時の備えや避難所の使いやすさ
- ・行政情報のわかりやすさ
- ・公共施設の利用のしやすさ
- ・デジタルサービス（キャッシュレス決済・オンライン予約など）の普及
- ・特に困っていない／今まで満足

Q2. 「総合庁舎建設を考えるとき、大切にすべきこと」は何ですか？あなたの思いに最も近いものを1つ選んでください。



【回答のなかった項目】

- ・災害時の拠点としての機能があること
- ・特に意見はない

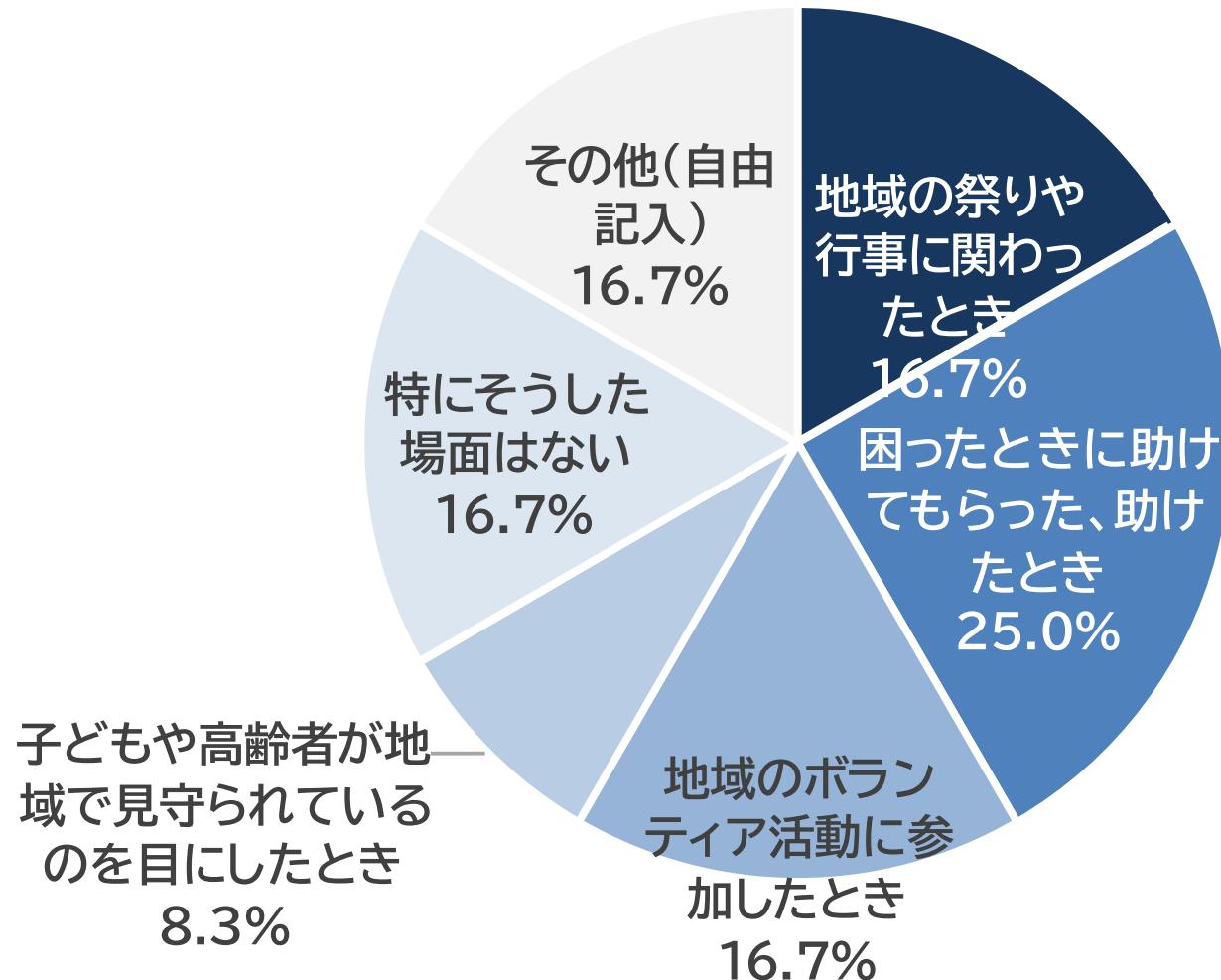
【その他】

- ・事務的な手続きは、各地区で行えるようにし
(マイナンバーカードを活用した自販機や遠隔
相談)、『総合』というなら、担当課の横つな
がりのコミュニケーションとサービスを当たり前
にし、受けた職員が責任を持ち、たらいまわし
しない。

Q3. 暮らしの中で「こうなったらいいな」と思うことがあれば教えてください。
(要約)

- 気軽に相談できる身近な支援体制
- 多世代が学び・交流できる場の充実
- ごみや生活環境などの負担を軽減
- 公共交通の利便性や外出支援
- 地域資源や既存施設を活かしたにぎわいづくり

Q1. あなたが「この町には人とのつながりがある」と感じるのは、どんなときですか？あなたが感じていることに最も近いものを1つ選んでください。



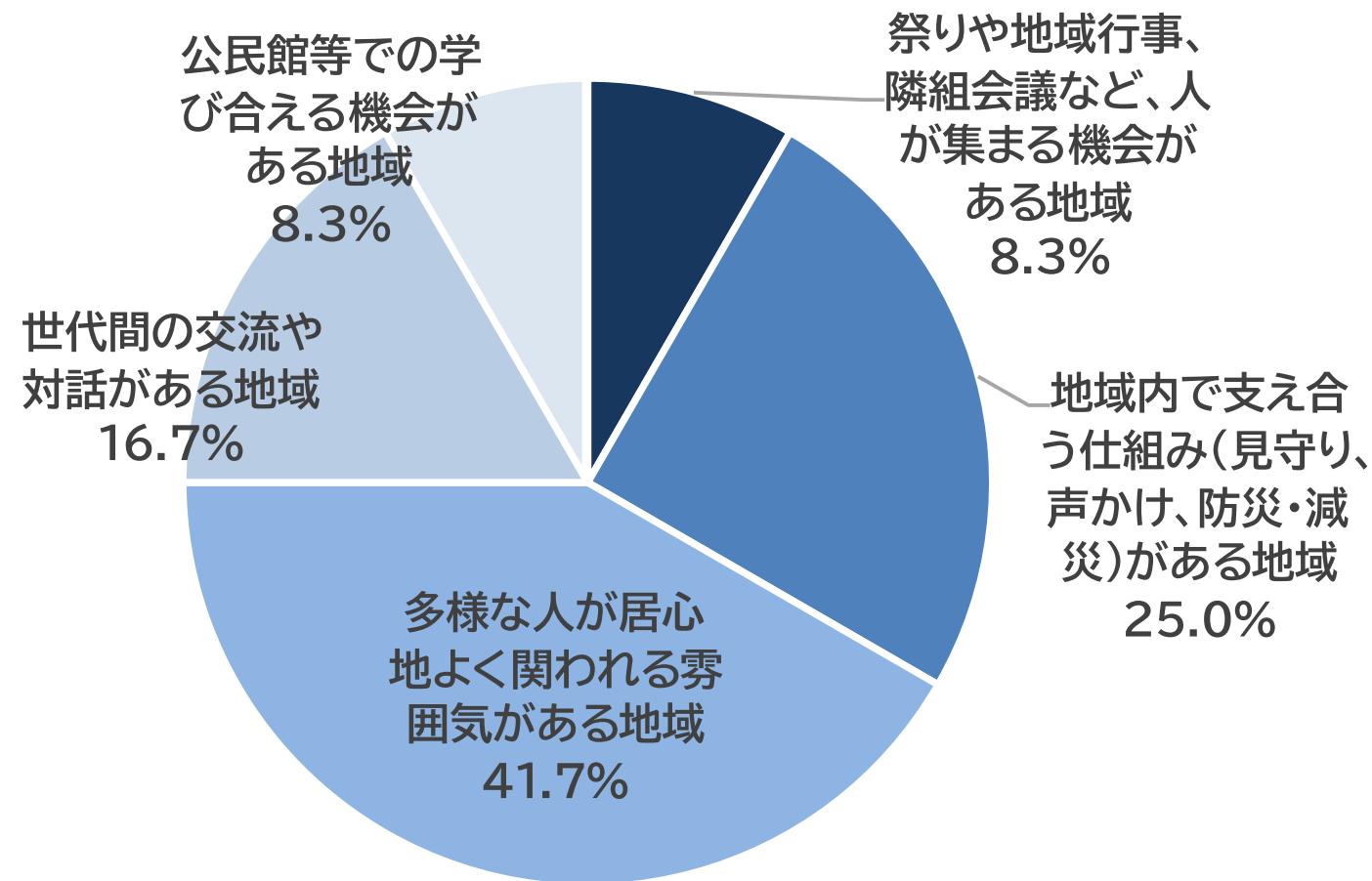
【回答のなかった項目】

- ・近所の人とあいさつや立ち話をするとき
- ・学校・こども園・職場などで交流や情報共有ができるているとき
- ・災害時や緊急時に、地域で助け合いや声かけをしたとき
- ・LINEなどのSNSで地域の人とやりとりしたとき

【その他】

- ・隣組の会議や取り組みに参加したとき（方法としてはもう少しデジタル化したいところはあれど、共有の姿勢としてはつながりを感じる）
- ・地域スポーツ行事に参加した時。

Q2. あなたにとって、「つながり・支え合いのある地域社会」とは何ですか？あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。



【回答のなかった項目】

- ・地域内の情報が発信しやすい・収集しやすい地域
- ・SNS活用など新しいつながりがある地域
- ・特にない／わからない

ひとづくり

Q3. これからも「つながりや支え合い」を大切にできる町であるために、必要だと思うことがあれば教えてください。（要約）

- 誰もが気軽に集える交流の場づくり
- 行政は小さな声を丁寧に拾い上げ、情報を分かりやすく発信
- 子育て世代への負担軽減や、地域役割の見直し
- 多世代が学び・参加できる活動機会の充実
- 地域・行政・個人がつながりながら支え合う体制

よさのみらい会議について

Q. 「よさのみらい会議」をご存じですか？

